



第34号

発行・編集：福祉のネットワーク永山
事務局：(社福) 多摩市社会福祉協議会
TEL：042-373-5616
令和元年 10 月

福祉のネットワーク永山だより

～誰もが安心して暮らせる地域を目指して～

地域の“お助け隊”スタート！！



永山団地自治会は居住者がともに支え合う組織として “お助け隊” をつくろうと準備してきましたが、今年の2月に「永山団地自治会サポートセンター」として活動を開始しました。日常生活のちょっとした困り事の解決をお手伝いしようというものです。

「福祉のネットワーク永山」の7月定例会では、サポートセンター発足の経緯と現状が報告されました。

永山団地自治会サポートセンター

| | |
|-----|-------------------------------------------------------|
| 設 立 | 2019年2月 |
| 対 象 | 永山団地自治会員 |
| 内 容 | タンスの移動、エアコンのフィルター清掃 暖房機器と扇風機入れ替え ベランダ清掃、布団干し など |
| 金 額 | 30分以内 300円 |
| 受 付 | 第1・3木曜日午前中（自治会事務所内） |

【活動例】タンス移動



依頼件数はサポートセンター設立から半年間（2～7月）で7件でした。サポーターは2名体制ですが、もっと増やしていきたいとのことです。そのためにもサポートセンターの知名度を高めたいとしています。

2019年4月1日現在、多摩市の高齢化率は28.2%ですが、地域別に見ますと、永山3丁目は36.2%、永山4丁目は45.5%です。自治会では生活の不安を訴える人が多く、これらの対応に時間をとられて負担が重くなっているとのことです。高齢化率は急速に進んでいます。今後、ちょっとした困り事を解決してほしいというニーズが増えるのは確実です。助け合いのコミュニティづくりとしても今後の展開が注目されます。

◇第41回永山6丁目納涼盆踊り大会

■日時：令和元年7月20日

■場所：永山6丁目

地域活動のご紹介♪

永山6丁目自治会が主催する「第41回納涼盆踊り大会」が今年もコラボたまワークセンターつくしの「夕涼み会」と合わせて開催されました。

子どもや婦人会等とも連携して開催しており、前日の準備では自主防災の炊き出し訓練と併せてカレーをみんなで食べることも地域での交流の一つとなっています。当日も幅広い年齢層の住民が盆踊りに参加し賑わいを見せました。

永山6丁目自治会では、いざという時に住民同士が助けあえる関係づくりを目指して活動を続けています。



福祉のネットワーク永山とは

☆福祉のネットワーク永山の事業で新たな仲間づくりを！

福祉のネットワーク永山は、永山地区の各団体や住民同士が連携することで様々な地域課題に向き合い、取り組んでいます。皆さまのご参加お待ちしております！

☆福祉のネットワーク永山 今後の予定

- 定例会：奇数月第3土曜日 10時～12時 東永山複合施設
- 瓜生小地区防災組織担当者連絡会：偶数月第3土曜日など
- 永山小・多摩永山中地区防災情報連絡会：偶数月第3土曜日
- さんぽ会：毎月第1・3水曜日 グルメシティ前10時集合
- まち歩き：毎月第2火曜日 参加希望者は当日集合場所へ（行先・集合場所は事務局へお問い合わせください）
- 見守りウォーキング：毎月第2・4月曜日 15時30分集合
瓜生地区：グルメシティ前（永山商店街内）
永山地区：グリナード永山2Fマクドナルド前
- 体操サロン：毎月第2水曜日 13時30分～15時30分
東永山複合施設 ボランティア会議室

防災訓練

- ☆永山地区合同防災訓練
日時：10/19（土）
場所：永山小学校
- ☆瓜生小避難所運営訓練
日時：11/17（日）
場所：瓜生小学校

※まち歩き年会費 500円
（傷害保険代・写真代・資料代に充当）
※お弁当・水筒・タオル・交通費など持参

<ま・ち・か・ど>



この春のある日のことです。瓜生小学校の横の短い坂を下っていた住民男性が坂下のベンチに座ろうとしましたが、足が止まらなくなり顎をベンチの端にぶつけてしまいました。そこに中部地域包括支援センターの職員が通りかかりケアしました。職員はセンターに戻ってこのことを報告、その後で看護師が住民を訪ね、主治医の紹介で専門医に診てもらおうように勧めました。

脳外科のMRIで診断の結果、硬膜下血腫とわかり、翌日には日本医科大学永山病院で手術を受けました。手遅れになれば、歩けなくなったり話すことができなくなったりしたかも知れませんが、センターの職員が通りかかったという偶然、不幸中の幸いでした。

